



生徒も一緒に音楽演奏

11月6日、横芝中学校体育館でラテン音楽を中心とした芸術鑑賞会が行われ、生徒や父兄など集まった約650人の聴衆を魅了しました。

この催しは、県のいじめ対策推進事業である「さわやかコミュニティ推進事業」の一環として行なわれたもので、生徒と父兄、一般の方々が一緒になって本場の文化や芸術などに触れ、地域と家庭、学校の交流をより

本場の音楽を満喫 芸術鑑賞会

深めようと開かれたものです。

当日は、ラテン音楽を中心に活躍しているプロの演奏家グループ「ロス・トレス・ティグレ」

のみなさんが、ラテン音楽や世界の名曲を披露。途中、ステージから客席に降り、生徒と一緒に歌う場面などもあり、舞台と客席が一体となったミニコンサートは、終始和やかな雰囲気

に包まれていました。

“ごみの多さに驚き、 ごみ処理場を見学

11月5日、ごみ処理場見学に応募された町内13名のみなさんが、この4月から施設を一新してごみ処理業務をおこなっている山武郡環境衛生事業振興組合の施設見学を行いました。

これは、町が10月25日の「千葉県リサイクルの日」にちなんで、町民のみなさんに町のごみ処理対策を理解していただくと同施設の見学会を行ったものです。

当日は、組合事務局長によるスライドを使っての施設の概要説明を受けた後、機械の操作や監視をする中央制御室、空き缶や鉄、アルミなどの選別処理作業を見学。「ごみがこんなにたくさん出されるなんて」「この施設は、資源の有効利用に役立っているんですね」と参加されたみなさんは、日頃家庭などから出されるごみ量の多さに驚くとともに、ごみ焼却施設とリサイクルプラザを併設したこの処理施設の重要性を認識されたようでした。



資源の有効利用には空き缶などもリサイクル

地域のお年寄り 200人を招待

—上堺小域福祉のつどい—



お年寄りのみなさんは終始笑顔



最後にはおどりも披露

10月27日(日)、上堺小学校体育館で「上堺小域福祉のつどい」が開かれました。

この催しは、高齢化が進む現代、お年寄りに楽しく生き甲斐のある生活を送ってもらおうと、上堺小域地域ぐるみ福祉ネットワーク（及川有朋会長）が主催し、町社会福祉協議会が後援して平成5年度から毎年行われているもので、今年で4回目になります。

当日は、地元有志のみなさんによる民謡や舞踊などの芸能発表のほか、千葉市土気町出身で、成東高校を卒業した新進気鋭の落語家「古今亭菊輔」さんによるリズムカルでテンポの良い落語に、参加した約200名のお年寄りのみなさんは、和やかに楽しい一日を過ごしました。